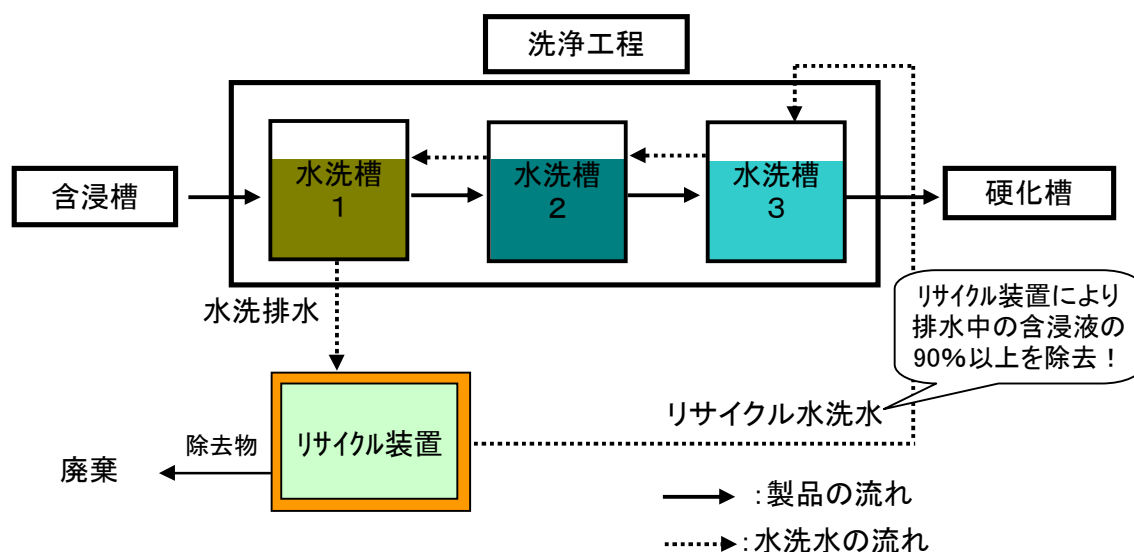


ミヤマの含浸工程排水リサイクル装置

ダイカストの油性モノマー系含浸液を使用した工程に使用できます。

ダイカストの含浸に、油性モノマー＋界面活性剤を用いている工程の水洗水は、CODの濃度が高く、排水処理を行うことは難しく、産廃として処理されている場合があります。そのような場合に、弊社のリサイクル装置を導入頂くことにより、廃液量を低減することが可能となります。下記フローのように水洗水をリサイクルすることにより、廃棄量を減量することができます。

含浸工程排水リサイクルフロー



排水リサイクルのメリット

- ◎ 今まで廃液として出していたものが、リサイクル出来るようになるため、廃液処分量が減少し、処分コストが削減可能です！
- ◎ リサイクルにより、水洗槽に供給する工業用水の水量も減らすことが出来、使用量が減少し、使用コストが削減可能です！

リサイクル装置によるテスト結果

通液量 (L/hr)	濁度		軽液除去率	
	(NTU)	(除去率)	(モノマー除去率)	n-Hex
原液濃度	3022	---	2%	1%
25	143	95%	98%以上	99.40%
40	299	90%	98%以上	---
55	595	80%	98%以上	99.10%

※NTU: 比濁計濁度単位(Nephelometric Turbidity Unit)
数値が大きい程、濁りがひどい。

リサイクル装置により、排水中の濁度は80%以上除去でき、含浸液(モノマー)の除去率は98%以上となり、リサイクル水洗水の水質は良好です。